

予防接種 (子ども～大人)

〈お問い合わせ先〉健康づくり推進課 電話 **21-3300**
IP電話 **050-5528-5180**

予防接種スケジュール

※対象年齢内のかたは日立市内及び茨城県内の協力医療機関にて、公費(市負担)で接種できます。
※内容などについて変更が生じる場合があります。

予防接種の種類 (予防する疾患名)	対象年齢 (望ましい接種開始時期)	接種回数等	接種方法	市からの通知時期	接種時期
おたふくかぜ (流行性耳下腺炎) 日立市独自の任意予防接種事業	1歳～就学前(平成28年4月2日以降生まれ) ※①	助成回数: 1回	-	病院に直接申し込み	1歳
ロタ (ロタウイルスによる 感染性胃腸炎)	1価ワクチン 生後2か月～24週0日 5価ワクチン 生後2か月～32週0日	1価ワクチン 2回 5価ワクチン 3回	1価ワクチン 4週以上の間隔で2回 5価ワクチン 4週以上の間隔で3回	生後2か月になる月	生後2か月
B型肝炎	0か月～1歳未満 (生後2か月から)	3回	初回: 27日以上の間隔で2回 追加: 1回目から139日以上間隔で1回	生後2か月になる月	生後2か月
ヒブ (インフルエンザ菌b型)	2か月～5歳未満 (生後2か月～7か月)	4回 *接種開始月齢により接種 回数が変わります	初回: 27日以上(標準的には27日～56日) の間隔で3回 追加: 初回終了後、7月以上(標準的には7月 ～13月)の間隔で1回	生後2か月になる月	生後2か月
小児用肺炎球菌	2か月～5歳未満 (生後2か月～7か月)	4回 *接種開始月齢により接種 回数が変わります	初回: 27日以上(標準的には27日～56日) の間隔で3回 追加: 初回終了後、60日以上間隔で1回 (1歳になってから)	生後2か月になる月	生後2か月
4種混合 (ジフテリア・破傷風・ 百日咳・急性灰白髄炎)	3か月～7歳6か月未満 (生後3か月～)	4回	初回: 20日以上(標準的には20日～56日) の間隔で3回 追加: 初回終了後、6月以上(標準的には12月 ～18月)の間隔で1回	生後2か月になる月	生後2か月
BCG(結核)	0か月～1歳未満 (生後5か月～8か月)	1回	-	生後2か月になる月	生後2か月
水痘(水ぼうそう)	1歳～3歳未満 (初回: 生後12か月～15か月)	2回	3年以上(標準的には、6月～12月)の間隔 で2回	生後2か月になる月	生後2か月
不活化ポリオ (急性灰白髄炎)	3か月～7歳6か月未満 (生後3か月～)	4回	初回: 20日以上(標準的には、20日～56 日)の間隔で3回 追加: 初回終了後、6月以上(標準的には12月 ～18月)の間隔で1回	申し込みが必要	生後2か月
麻しん風しん混合(小児) <麻しん・風しん>	1期: 1歳～2歳未満 2期: 平成28年4月2日～平成29年 4月1日生まれのかた	1期: 1回 2期: 1回	-	1期: 生後2か月になる月 2期: 就学1年前の4月	1歳
日本脳炎※②	1期: 6か月～7歳6か月未満 (3歳～) 2期: 9歳～13歳未満 *平成7.4.2～平成19.4.1生まれのかたのうち 1期: 6か月～20歳未満 2期: 9歳～20歳未満	1期: 3回 2期: 1回	1期 初回: 6日以上(標準的には、6日～28日) の間隔で2回 追加: 初回終了後、6月以上(標準的には、1 年)の間隔で1回 2期: 1回	1期: 3歳になった翌月 2期: 9歳になった翌月※③ 2期: 高校3年生になる年齢 で2期末接種のかた 上記以外のかたは申し込みが必要	3歳
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	11歳～13歳未満	1回	-	11歳になった翌月	11歳
子宮頸がんワクチン	小学6年生～高校1年生の女子 (中学1年生)	3回	2価ワクチン ・2回目: 1回目の接種 から1か月後に接種 ・3回目: 1回目の接種 から6か月後に接種 4価ワクチン ・2回目: 1回目の接種 から2か月後に接種 ・3回目: 1回目の接種 から6か月後に接種	高校1年生の学年の女子、及 び中学1年生から中学3年生 の学年の女子 ※なお、これまで積極的勧奨のため 接種の機会がなかった方への対応等 については、国からの情報が届き次第、 市ホームページ等にてお知らせします。	11歳
風しん抗体検査(成人) ・ 麻しん風しん混合(成人) <風しん>	昭和37年4月2日～ 昭和54年4月1日生まれ男性 *既にクーポンを用いた抗体検査及び予防 接種実施者を除く	抗体検査: 1回 ・ 1回	はじめに抗体検査を行い、 風しん抗体が不十分なかただけに 予防接種を行います。 *R7.2月末まで延長しています。	対象年齢の方には、令和2年4月 までに送付をしております。転 入された方や紛失された方は健 康づくり推進課にお問い合わせ ください。	成人

おおよび は予防接種法で接種が
定められている年齢です。 の期間
中にできるだけ接種をしましょう。
↓ 接種時期

※①: 既に2回接種済みのかたや助成を受けたかた、おたふくかぜにかかったかたを除く。 ※②: 平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれのかたは9歳～13歳未満の間にも1期末接種分を接種することができます。
※③: 平成24年4月から平成25年3月生まれのかたは、令和4年4月に通知を送ります。

◆インフルエンザ及び高齢者肺炎球菌の予防接種について

日立市では、定期接種及び任意接種の一部のかたについて、医療機関が定める接種料金から助成額を差し引く方法で助成を行っています。

インフルエンザ予防接種(希望者) 接種期間: 令和4年10月1日(土)から令和5年1月31日(火)まで

※内容などについて変更が生じる場合があります。

助成対象者(接種時年齢)	助成回数	助成額など
定期接種	65歳以上の方(※1)	1回
任意接種	6か月以上13歳未満の方	2回(※2)
	13歳以上19歳未満の方	1回
	妊娠されている方(※3)	1回
	19歳以上65歳未満の方	1回
生活保護受給者(6か月以上)	1回(13歳未満は2回)	市内で接種する場合は無料(※4)

※1 60歳以上65歳未満の市民で、心臓・腎臓・呼吸器に障害があり(透析・在宅酸素をうけている等)、医師が基準に基づき認めたかたは助成の対象となります。
かかりつけが市内の協力医療機関にあるかたは、直接、医師にご相談ください。
※2 接種回数は、1回目の接種日の年齢が基準になります。
※3 事前に、接種について主治医に相談しておくことをおすすめします。また、接種日当日、保険証など身分が証明できるものと母子健康手帳の表紙のコピーを持参してください。
※4 65歳以上のかたが市外で接種する場合は、自己負担が生じることもあります。

高齢者肺炎球菌予防接種(希望者) 接種期間: 令和4年4月1日(金)から令和5年3月31日(金)まで

※内容などについて変更が生じる場合があります。

※今までに一度も接種をしたことがないかたが対象です。

助成対象者(年度年齢)	助成額	接種医療機関
65歳以上のかた/60～64歳で医師が認めたかた※	3,000円	市内医療機関 定期接種対象者(下表参照)は市外(県内に限る)の医療機関でも接種可能

※心臓・腎臓・呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害があり、透析・在宅酸素を受けているなど、医師が基準に基づき認めたかた

高齢者肺炎球菌 定期接種対象者

年齢	生年月日	年齢	生年月日	年齢	生年月日	年齢	生年月日
65歳	昭和32年4月2日生～ 昭和33年4月1日生のかた	75歳	昭和22年4月2日生～ 昭和23年4月1日生のかた	85歳	昭和12年4月2日生～ 昭和13年4月1日生のかた	95歳	昭和2年4月2日生～ 昭和3年4月1日生のかた
70歳	昭和27年4月2日生～ 昭和28年4月1日生のかた	80歳	昭和17年4月2日生～ 昭和18年4月1日生のかた	90歳	昭和7年4月2日生～ 昭和8年4月1日生のかた	100歳	大正11年4月2日生～ 大正12年4月1日生のかた

定期インフルエンザ及び定期高齢者肺炎球菌予防接種共通事項 ※接種日当日、保険証など身分が証明できるものを持参してください。

市外の医療機関で接種を希望されるかた

●市外の医療機関で接種する場合は、接種券のお取り寄せが必要です。接種予定日の1週間から10日前までに健康づくり推進課にお電話にてお問い合わせください。

生活保護を受給されているかた

- 助成額が異なるため必ず事前に申請書の提出が必要です。健康づくり推進課、社会福祉課、市民課及び各支所にある申請書を記入し提出してください。
- 市内で接種する場合は、自己負担金はありません。ただし、市外で接種する場合は、医療機関が定める接種料金と助成額の差額をお支払いください。
- 本市に住民登録があり、他市区町村において生活保護を受給されているかたは、健康づくり推進課にお問い合わせください。

日立市妊娠・子育て支援アプリ ～ひたち母子手帳アプリ～

日立市で妊娠や出産、子育てする方へ、市の子育て情報を手軽に確認できる無料アプリです。

ひたち母子手帳アプリにはこんな機能があります!

- 予防接種スケジュール自動作成
お子さんの生年月日を入力すると、自動でスケジュールを作成します。接種日が近づくと、プッシュ通知やメール通知でお知らせします。
- お子さんの成長記録をグラフで確認
- 市のイベントや子育て情報のお知らせ
- 医療機関の検索
- 多言語表記が可能

【利用方法】

- まずは登録!
下の二次元コードを読み込むか下記のURLにアクセスし、ニックネームや生年月日(出産予定日)などを登録



【URL】 <https://hitachi.city-hc.jp/>

※通信費・パケット料金はご自身の負担となります。

おたふくかぜ予防接種費用の一部助成を行っています!

対象年齢、接種回数などは、P14の表をご覧ください。

助成額: 4,000円/回

助成方法は、市内で接種する際は、医療機関が定める接種料金から助成額を差し引きます。市外で接種する際は、医療機関の窓口で接種料金の全額をお支払いください。その後、健康づくり推進課へ領収書の原本等、必要書類を添付し申請してください(要印鑑)。後日、ご指定の口座へ助成額を振り込みます。詳しくは、市ホームページをご覧ください。